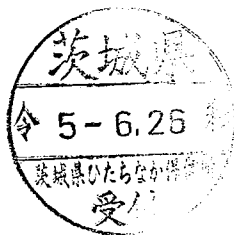




③ - 9

令和5年6月22日

茨城県知事 大井川 和彦 殿



茨城県久慈郡大子町北田気76番地
医療法人直志会

理事長 的場 政樹 印

電話 0295 (72) 2371

決 算 届

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人直志会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県久慈郡大子町北田気 76 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 54 年 5 月 28 日

(4) 設立登記年月日 昭和 54 年 6 月 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	的場 政樹	
理 事	村田 基	
同	益子 忠夫	
監 事	大森 高志	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	袋田病院	茨城県久慈郡大子町北田気 76 番地	精神病床 120 床

〔別 紙〕
様式 1

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
障害福祉サービス及び相談支援 事業所 ・アミーゴ荘	茨城県久慈郡大子町大字北田気 字前山 1142 番地	
障害福祉サービス事業 ・グループホーム ゆたりま	茨城県久慈郡大子町大字大子字 十二所前 412 番地 1	
障害福祉サービス事業 ・就労継続支援B型 MINA AMIGO	茨城県久慈郡大子町大字北田気 字前山 1142 番地 4	
障害者サービス事業 ・就労移行支援 MINA A MIGO	茨城県久慈郡大子町大字北田気 字前山 1142 番地 4	
障害者サービス事業 ・就労定着支援 MINA A MIGO	茨城県久慈郡大子町大字北田気 字前山 1142 番地 4	
地域活動支援センター及び相談 支援事業所 ・メンタルサポートステーショ ンきらり	茨城県久慈郡大子町大字大子 84 1 番地	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月30日 令和3年度決算報告および事業計画、予算書承認、役員改選。

令和4年12月2日 アミーゴ荘の相談支援事業を廃止。

様式 2

法人名 医療法人直志会 袋田病院

※医療法人整理番号

所在地 茨城県久慈郡大子町大字北田気字広林76番地

財 産 目 録

(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	967,294 千円
2. 負 債 額	597,087 千円
3. 純 資 産 額	370,207 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	482,123
B 固 定 資 産	485,171
C 資 産 合 計 (A+B)	967,294
D 負 債 合 計	597,087
E 純 資 産 (C-D)	370,207

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人直志会 袋田病院

※医療法人整理番号

所在地 久慈郡太子町北田気 7 6

貸 借 対 照 表

(令和 5年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	482,123	I 流 動 負 債	26,916
現金及び預金	344,385	支払手形	0
事業未収金	102,901	買掛金	0
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	12,219	未払金	16,257
未収入金	13,887	未払費用	0
前払費用	0	未払法人税等	142
繰延税金資産	0	未払消費税等	772
その他の流動資産	8,731	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	485,171	前受金	0
1 有形固定資産	472,802	預り金	9,745
建物	434,400	前受収益	0
構築物	13,714	〇〇引当金	0
医療用器械備品	0	その他の流動負債	0
その他の器械備品	9,151	II 固 定 負 債	570,170
車両及び船舶	1,316	医療機関債	0
土地	2,655	長期借入金	570,170
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	11,566	〇〇引当金	0
2 無形固定資産	1,142	その他の固定負債	0
借地権	0	負債合計	597,086
ソフトウェア	16	純資産の部	
その他の無形固定資産	1,126	科 目	金 額
3 その他の資産	11,227	I 出 資 金	0
有価証券	153	II 積 立 金	370,208
長期貸付金	0	別 途	0
役員等長期貸付金	0	繰越利益剰余金	370,208
長期前払費用	0	III 評価・換算差額等	0
繰延税金資産	0	その他有価証券評価差額金	0
その他の固定資産	541	繰延ヘッジ損益	0
保険積立金	10,533	純資産合計	370,208
資産合計	967,294	負債・純資産合計	967,294

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人直志会 袋田病院

※医療法人整理番号

所在地 久慈郡大子町北田気 7 6

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		669,239
2 事業費用		
(1)事業費	455,019	
(2)本部費	263,868	718,887
本来業務事業利益		△ 49,648
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		170,316
2 事業費用		170,356
附帯業務事業利益		△ 40
C 収益業務事業損益		
1 事業収益	0	
2 事業費用	0	
収益業務事業利益		0
事業利益		△ 49,688
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	5,211	5,212
III 事業外費用		
支払利息	5,344	
その他の事業外費用	1,824	7,168
経常利益		△ 51,644
IV 特別利益		
国庫補助金等収入	7,740	
その他の特別利益	0	7,740
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		△ 43,904
法人税・住民税及び事業税	142	
法人税等調整額	0	142
当期純利益		△ 44,046

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人直志会

理事長 的場 政樹 殿

私（注１）は、医療法人直志会の令和４会計年度（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 ５ 年 ６ 月 21 日

医療法人直志会

監事 大森 高志 印

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。